

2012年度 第1四半期業績の概況

MIRAGE



新型グローバルコンパクトカー『ミラーージュ』

三菱自動車工業株式会社

2012年7月30日

2012年度第1四半期業績サマリー【前年同期対比】

円高進行・欧州債務危機深刻化など厳しい事業環境ながら増益

(単位：億円、千台)

	FY11 1Q 実績①	FY12 1Q 実績②	差 ②－①	【ご参考】 FY12 1H 4/26公表値
売上高	4,319	4,193	- 126	9,200
営業利益	122	149	+27	220
経常利益	103	142	+39	180
当期利益	43	200	+157	90
販売台数(小売)	267	239	- 28	516
販売台数(卸売)	252	258	+6	564
うち OEM台数等	(20)	(22)	(+2)	(47)

※注) 12年度第1四半期販売台数実績は速報値。

営業利益増減分析【前年同期対比】

(単位：億円)

FY11 1Q
実績

+27億円

FY12 1Q
実績

+19

- 4

-33

+48

-3

その他

販売費

台数・車種
構成等

為替

資材費等
コスト低減

122

地域別

日本:	+ 6
北米:	- 3
欧州:	- 11
アジア・その他:	+27

売上レート (単位:円)

	FY11	FY12
米ドル	82	80
ユーロ	118	106
豪ドル	88	82
タイバーツ	2.70	2.56

149

經常利益・当期利益【前年同期対比】

(単位：億円)

	FY11 1Q 実績①	FY12 1Q 実績②	差 ②－①
営業利益	122	149	+27
営業外損益	- 19	- 7	+12
經常利益	103	142	+39
特別損益 及び法人税等	- 60	+58	+118
当期利益	43	200	+157

貸借対照表【前年度末対比】

(単位: 億円)

	FY11末 ('12/ 3月末)	FY12 1Q末 ('12/6月末)	増 減
資 産 合 計	13,213	12,320	- 893
うち 現金預金	3,116	3,000	- 116
売上債権	1,462	1,143	- 319
たな卸資産	1,875	1,780	- 95
負 債 合 計	10,557	9,740	- 817
うち 仕入債務	3,174	2,805	- 369
有利子負債	3,481	3,004	- 477
純資産合計	2,656	2,580	- 76

2012年度上期・通期業績見直し修正 【4/26公表値対比】

上期(2Q累計)業績見直し: 1Q実績を踏まえ見直し
 通期業績見直し: 欧州生産子会社の株式譲渡関連損失を織り込み

(単位: 億円, 千台)

	FY12 上期 4/26公表値①	FY12 上期 7/30公表値②	差 ② - ①	FY12通期 4/26公表値	FY12通期 7/30公表値
売上高	9,200	9,200	±0	19,800	19,800
営業利益	220	300	+80	700	800
経常利益	180	260	+80	520	620
当期利益	90	200	+110	250	130
販売台数(小売)	516	504	-12	1,088	1,090
販売台数(卸売)	564	552	-12	1,208	1,209
うち OEM台数等	(47)	(44)	(- 3)	(104)	(91)
為替レート	計画	計画		計画	計画
米ドル	78	79		78	78
ユーロ	103	100		103	97
豪ドル	82	81		82	80
タイパーツ	2.75	2.56		2.75	2.55

2012年度1Q実績：欧州債務危機深刻化など厳しい事業環境ながら増益

- 販売台数(小売)：前年同期比 11%減少の239千台 アジア他で前年同期を上回るが欧州他が減少
- 販売台数(卸売)：前年同期比 3%増加の258千台 アセアンが牽引しアジア他で前年同期を上回る
- 売上高：前年同期比 3%減収の 4,193億円 為替の円高影響
- 利益：営業利益 149億円、経常利益 142億円、当期利益 200億円
※前年同期比でそれぞれ 27億円、39億円、157億円の増益
円高影響を台数・車種構成等の改善や資材費等コスト低減などで打ち返す

上期(2Q累計)業績見直し：1Q実績を踏まえ見直し 通期業績見直し：欧州生産子会社の株式譲渡関連損失を織り込み

- 第1四半期実績を踏まえ上期業績見直しを見直し
【7月30日公表値】 小売台数 504千台、卸売台数 552千台、売上高 9,200億円
営業利益 300億円、経常利益 260億円、当期利益 200億円
※ 4月26日公表値からそれぞれ 80億円、80億円、110億円の増額
- 通期業績見直しは欧州生産子会社の株式譲渡関連の特別損失を織り込み見直し
【7月30日公表値】 小売台数 1,090千台、卸売台数 1,209千台、売上高 19,800億円
営業利益 800億円、経常利益 620億円、当期利益 130億円
※ 4月26日公表値から 営業利益、経常利益はそれぞれ 100億円の増額
当期利益は 120億円の減額

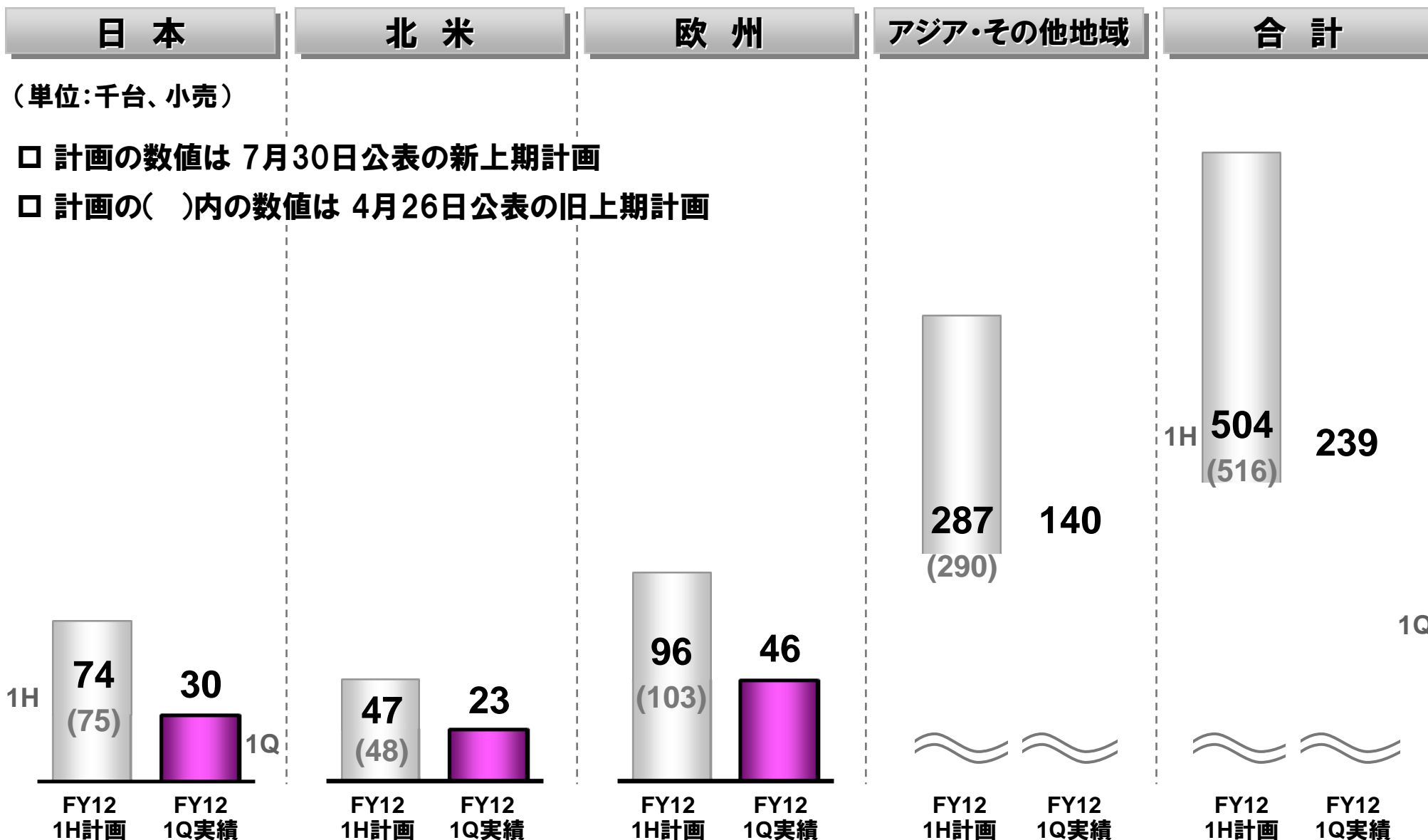
添付資料

MIRAGE



新型グローバルコンパクトカー『ミラージュ』

地域別販売台数【上期計画/1Q実績:小売ベース】



※注) 12年度第1四半期販売台数実績は速報値。

地域別販売台数計画【上期計画4/26公表値対比:小売ベース】

	日本		北米		欧州		アジア・その他地域		合計	
《4/26公表値対比増減》										
	- 1 (- 1%)		- 1 (- 3%)		- 7 (- 6%)		- 3 (- 1%)		- 12 (- 2%)	
(単位:千台、小売)									516	504
							290	287	KD/ PPC 88 (17%)	86 (17%)
							中東・ アフリカ 34	33		
							中南米 49	45		
							豪州 ・NZ 34	33		
			103	96					完成車 428 (83%)	418 (83%)
	75	74			ロシア他 48	45	アセアン 128	134		
軽 自動車	43	44			中欧 8	8				
			48	47	西欧 47	43	北アジア 45	42		
登録車	32	30	カナダ・ メキシコ 15	15						
			米国 33	32						
	4/26 FY12 1H計画	7/30 FY12 1H計画	4/26 FY12 1H計画	7/30 FY12 1H計画	4/26 FY12 1H計画	7/30 FY12 1H計画	4/26 FY12 1H計画	7/30 FY12 1H計画	4/26 FY12 1H計画	7/30 FY12 1H計画

地域別業績【仕向地別、1Q前年同期対比、2012年度上期見通し】

(単位：億円)

	FY11 1Q 実績①	FY12 1Q 実績②	増減 ②-①	4/26公表 FY12上期 計画	7/30公表 FY12上期 計画
売上高	4,319	4,193	- 126	9,200	9,200
－日本	761	745	- 16	1,800	1,850
－北米	413	430	+17	800	800
－欧州	1,177	981	- 196	2,200	2,150
－アジア・その他	1,968	2,037	+69	4,400	4,400
営業利益	122	149	+27	220	300
－日本	- 24	- 28	- 4	0	0
－北米	- 69	- 74	- 5	- 170	- 150
－欧州	- 35	- 41	- 6	- 170	- 160
－アジア・その他	250	292	+42	560	610

地域別業績見通し【仕向地別、2012年度通期見通し対比】

(単位：億円)

	4/26公表 FY12 通期 計画①	7/30公表 FY12 通期 計画②	増減 ②-①
売上高	19,800	19,800	±0
－日本	4,000	4,050	+50
－北米	1,700	1,700	±0
－欧州	4,700	4,450	- 250
－アジア・その他	9,400	9,600	+200
営業利益	700	800	+100
－日本	80	70	- 10
－北米	- 280	- 260	+ 20
－欧州	- 270	- 350	- 80
－アジア・その他	1,170	1,340	+170

2012年度業績見通しサマリー 【11年度/12年度、上期/通期別】

(単位: 億円, 千台)

	FY2011		FY2012			
	上期実績	通期実績	4/26公表 上期計画	7/30公表 上期計画	4/26公表 通期計画	7/30公表 通期計画
売上高	9,075	18,073	9,200	9,200	19,800	19,800
営業利益	342	637	220	300	700	800
経常利益	233	609	180	260	520	620
当期利益	106	239	90	200	250	130
販売台数(小売)	519	1,001	516	504	1,088	1,090
販売台数(卸売)	530	1,072	564	552	1,208	1,209
うち OEM台数等	(36)	(87)	(47)	(44)	(104)	(91)

タイでの好調な立ち上がりにつき、日本向け出荷開始

■ 『ミラージュ』のコンセプト

- ・ 「低燃費」「コンパクト」「低価格」の世界戦略車
- ・ 「先進国における環境対応車」及び「新興国におけるエントリーカー」としてグローバルに投入
- ・ 大人5人の居住空間を確保したスモールカー
- ・ 新開発1.0ℓ & 1.2ℓ 3気筒エンジン + 可変バルブタイミング機構 (MIVEC※1) アイドルストップシステム (AS&G※2) 減速エネルギー回生システム 空気の抵抗低減と車体の軽量化

■ 生産工場

- ・ タイ MMTh社 第3工場

■ 販売

- ・ タイで3月から販売開始、3万台を超える受注
- ・ 日本では、8月末に発売予定

※1 MIVEC : Mitsubishi Innovative Valve timing Electronic Control system

※2 AS&G : Auto Stop & Go

※3 1ℓエンジン、AS&G搭載車

燃費27.2km/L(JC08モード)※3



新型『MIRAGE (ミラージュ)』日本仕様車



日本向け『ミラージュ』出荷式

新型『アウトランダー』の投入

■ 新型『アウトランダー』のコンセプト

- ・ クラストップレベルの低燃費、低CO2を実現する優れた環境性能

新開発の可変動弁機構を採用した新型MIVEC※1エンジン

自社開発クリーンディーゼルエンジン

アイドルストップシステム(AS&G※2)

エコ運転支援システム

- ・ 先進安全技術の採用による高い安全性能

追従機能付きクルーズコントロール

車線逸脱警報など

- ・ 上質で使い勝手の良いインテリア

■ 生産工場

- ・ 岡崎工場、ロシアでの現地生産

■ 販売開始

- ・ 今夏よりロシアをはじめ、欧州、日本など世界各市場へ展開

- ・ 2012年度中には当社が独自に新開発しているプラグインハイブリッドシステムを搭載したモデルを追加投入予定



新型『アウトランダー』

※1 MIVEC : Mitsubishi Innovative Valve timing Electronic Control system

※2 AS&G : Auto Stop & Go

環境対応SUV 『MITSUBISHI Concept PX-MiEV II』

Concept PX-MiEV II



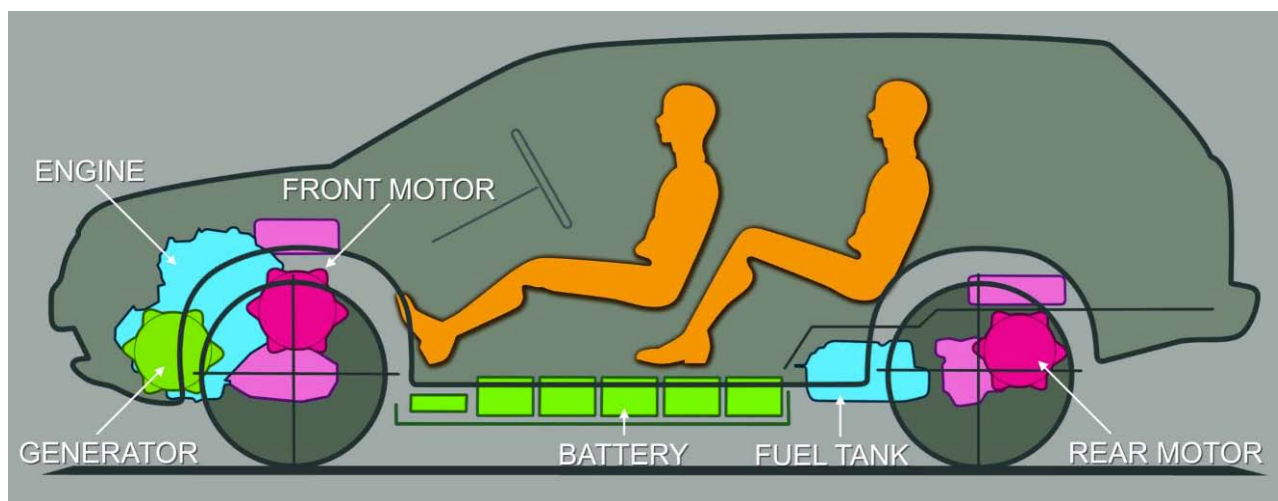
2011年東京モーターショー出品PHEV
『MITSUBISHI Concept PX-MiEV II』

三菱プラグインハイブリッドEVシステム



※State of Charge



- ・目標EV走行距離 : 50km 以上
- ・目標航続可能距離 : 800km 以上
- ・目標複合燃料消費率 : 60km/L 以上



システム構成

1. EVコンポーネント
 - ・駆動用バッテリー
 - ・前後のモーター
 - ・前後のインバーター
2. エンジン・燃料タンク
3. ジェネレーター

電動システム搭載車の展開拡大

	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
日本	<p>・フリート販売 09年7月～</p> <p>『i-MiEV』</p>  <p>販売実績: 1.4千台</p>	<p>・一般販売 10年4月～</p> <p>『MINICAB-MiEV』</p>  <p>販売実績: 2.6千台</p>	<p>・「M」「G」の2グレード展開 11年7月～</p> <p>販売実績: 5千台</p>	<p>11年12月～ 軽商用電気自動車</p>  <p>軽トラックEV 軽トラックEV</p>  <p>『Concept PX-MiEV II』</p> <p>PHEV</p>
	海外	<p>・右ハンドル車（香港、イギリス他） 09年秋～</p> <p>販売実績: 0.2千台</p> <p>欧州向け『i-MiEV』</p>	<p>・欧州（左ハンドル市場含む）/PSAプジョー・シトロエン社向け 10年10月～</p> <p>販売実績: 5.6千台</p>	<p>・北米 11年11月～</p> <p>販売実績: 11千台</p>



機能・装備の充実した上級グレード「G」

- ・一充電走行距離 : 180km (JC08モード)
- ・電池容量 : 16.0kWh
- ・モーター最大出力 : 47kW [64PS]
- ・充電時間 普通充電 : 7時間 (満充電)
急速充電 : 30分 (80%充電)
- ・価格 : 3,800,000円
補助金※1 : 960,000円

- 三菱マルチエンターテイメントシステム (カーナビゲーション)
- キーレスオペレーションシステム ■シートヒーター (運転席/助手席)
- 本革巻きステアリングホイール & シフトノブ

実質188万円のエントリーグレード「M」

- ・一充電走行距離 : 120km (JC08モード)
- ・電池容量 : 10.5kWh
- ・モーター最大出力 : 30kW [41PS]
- ・充電時間 普通充電 : 4.5時間 (満充電)
急速充電 : 15分 (80%充電)※2
- ・価格 : 2,600,000円
補助金※1 : 720,000円



軽商用電気自動車『MINICAB-MiEV』



はたらくクルマも電気自動車へ
ミニキャブ・ミーブは、
電池容量の異なる
2つのタイプをご用意しています。



実質202万円のCD 16.0kWh仕様

- ・一充電走行距離 : 150km (JC08モード)
- ・電池容量 : 16.0kWh
- ・モーター最大出力 : 30kW [41PS]
- ・充電時間 普通充電 : 7時間 (満充電)
急速充電 : 35分 (80%充電)^{※2}
- ・価格 : 2,950,000円^{※3}
補助金^{※1} : 930,000円

実質173万円のCD 10.5kWh仕様

- ・一充電走行距離 : 100km (JC08モード)
- ・電池容量 : 10.5kWh
- ・モーター最大出力 : 30kW [41PS]
- ・充電時間 普通充電 : 4.5時間 (満充電)
急速充電 : 15分 (80%充電)^{※2}
- ・価格 : 2,400,000円^{※3}
補助金^{※1} : 670,000円

本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご注意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

Drive@earth



MITSUBISHI MOTORS